

コスモテック労組結成三十周年祝賀会開催される！

3月13日（土）18時より南種子町のホテル大和において、コスモテック労働組合結成30周年記念レセプションが多数の組合員のほか、歴代執行委員長や元組合役員の招待のなか開催され、全国一般からは藤久保委員長・大浦書記長・池辺顧問・今村元副委員長が参加した。来賓として鹿児島から栄留自治労県本部委員長・九州労働金庫片野田副本部長（前鹿地本執行委員長）・全労済川路理事長が参加しそれぞれ激励の挨拶。

藤崎委員長は挨拶の中で、30年の歴史をひも解き、当時種子島一般合同労組の外菌交渉人の存在無しに労組の歴史は語れないと紹介し、改めて組合員の団結の強化を訴えた。レセプションには、組合員の他に歴代役員も参加、地元南種子町職からも参加、和やかに交流を深めた。



青年女性部によるアトラクション



式典で挨拶する藤崎執行委員長

3月19日から21日にかけて全国統一・一斉労働相談を開催される！！

全国一般では、3月の春闘時期に全国統一労働相談が呼びかけられ、鹿児島地方労組では3月19日から21日に相談日を設定した。相談日に先駆けて、鹿児島市内の市営・県営住宅に重点的に相談日の案内チラシを1万枚、組合員の手配りで配布した。相談日当日は、午前10時から午後7時まで執行部が交代で相談受付を行った。三日間を通して相談は6件あり雇用の問題や上司のパワハラ問題など時代を象徴する問題が中心であった。今後鹿児島労組としては一つ一つの相談に対して誠意ある対処をしていくこととなる。

第22回参議院選挙について！

比例区は「えさき たかし」氏、鹿児島選挙区は「かきうち 弘一郎」氏の当選を目指して全国一般は行動をお願いします。

全国一般評議会第7回青年女性交流会に参加して（サンケイ化学 宮本・鹿児島青年女性部長）

一日目は、まず第一部として、毎日新聞社会部の東海林（とうかいりん）智（さとし）氏による『貧困の現場からみた非正規労働者の実態と労働組合の課題』というタイトルの講演が行われた。

実際に東海林氏は、非正規労働者の取材をされていて、非正規労働者の生活の実態、日々の労働の悲惨な現状を話された。実際に身近に起こっている、しかも年々増えている状況というのを聞き、胸がつまる想いでした。

そして二日目は各地方労組からの活動報告が行われた。栃木労組では現在も闘争をしている支部長の普恵園・石川さんの経過等が発表された。身近にこんな闘争があるんだと実感して驚いた。

鹿児島には目立った闘争がないだけに驚いたのかもしれない。闘争運動に支援をしていきたいし、団結していきたいと感じた。全体的な感想として改めて労働運動の大切さ、団結力の大事さというのを感じた。鹿児島では大きな運動というのはないのだが、連帯感に乏しいような気もします。

これはこれからの鹿児島地方労組の課題だと思いました。

全労済鹿児島県本部 五〇周年を迎える！

鹿児島県労働者共済生活協同組合・全労済鹿児島県本部は2010年3月23日をもって創立50周年を迎えた。これを記念して3月27日に城山観光ホテルで記念式典が開催された。全労済は、「一人は万人のために、万人は一人のために」という言葉に象徴されるように、人と人の共同を原点到、組合員の生活を守り豊かにするために、営利を目的としない生活協同組合ですが、全労済鹿児島県本部においても50周年を契機に、改めて、その存在意義を確認し、勤労者・生活者全体の期待にこたえられるように頑張っていくと決意をあらたにした。

《今後の予定》2010年
4月5日より参議選の具体的行動が開始
4月29日 第81回メーデー中央集会（中央公園）